



清瀬市告示第**113**号

令和元年度下半期(10月～3月)における清瀬市財政状況の公表について

地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の3第1項、清瀬市財政状況の公表に関する条例(昭和39年清瀬町条例第17号)及び地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第40条の2の規定に基づき、令和元年10月1日から令和2年3月31日までの財政状況を次のとおり公表する。

令和2年5月**25**日

清瀬市長 渋谷 金太郎

記

1 財政状況 別紙のとおり

はじめに

清瀬市は、財政状況について市民の皆様にお知らせするため、市の財政状況を毎年2回(5月・11月)定例的に公表しています。

これは、地方自治法第243条の3第1項、清瀬市財政状況の公表に関する条例及び地方公営企業法第40条の2(昭和27年法律第292号)に基づくものです。

今回は、令和元年度下半期(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)の財政運営の状況をご報告します。

第1 令和元年度 下半期財政運営状況

令和元年度の当初予算は、一般会計と特別会計(下水道事業会計除く。)を合わせた総額は、47,407,000千円で、9月までに一般会計、特別会計において、総計1,261,602千円増額する補正を行い、第1表 令和元年度 会計別予算現額における9月末予算額現額の48,668,602千円となりました。

その後3月末までに205,400千円増額する補正を組んだことにより、第1表のとおり最終予算額は、48,874,002千円となっています。

第1表 令和元年度 会計別予算現額

(単位：千円)

会計別	9月末 予算現額	補正予算額	最終 予算額
一般会計	31,604,539	175,400	31,779,939
特別会計	国民健康保険事業	30,000	8,174,584
	駐車場事業	0	82,642
	介護保険	0	6,836,720
	後期高齢者医療	0	2,000,117
	特別会計計	17,064,063	30,000
合計	48,668,602	205,400	48,874,002

1. 一般会計

一般会計は、市の大部分の行政に要する一般的な収支を経理するもので、福祉や教育、道路建設など市政の基本となる施策を執行するために必要な経費を計上した会計です。

一般会計の財源は、市民の皆様から納めていただく市税を中心に地方交付税、国・都支出金、市債などで構成されています。

令和元年度の当初予算額は、30,763,000千円で、前年度比で3.8%の増額となりました。

なお、予算重点項目は下記のとおりです。

- 安全・安心に生活できるまち
- ともに支え合って生活するまち
- 健幸で笑顔あふれるまち
- 安心して子どもを産み育てられるまち
- 子どもが生きる力・考える力を身につけられるまち
- 快適で住みやすいまち
- 豊かな自然と調和した環境にやさしいまち
- 産業によってにぎわいや活気を生み出すまち
- 健全な行財政の確立
- 新庁舎建設に向けた取り組み

その後、補正予算により私立幼稚園等助成事業、公園整備事業、小学校施設維持管理事業などが追加計上され、最終予算額は31,779,939千円となっています。

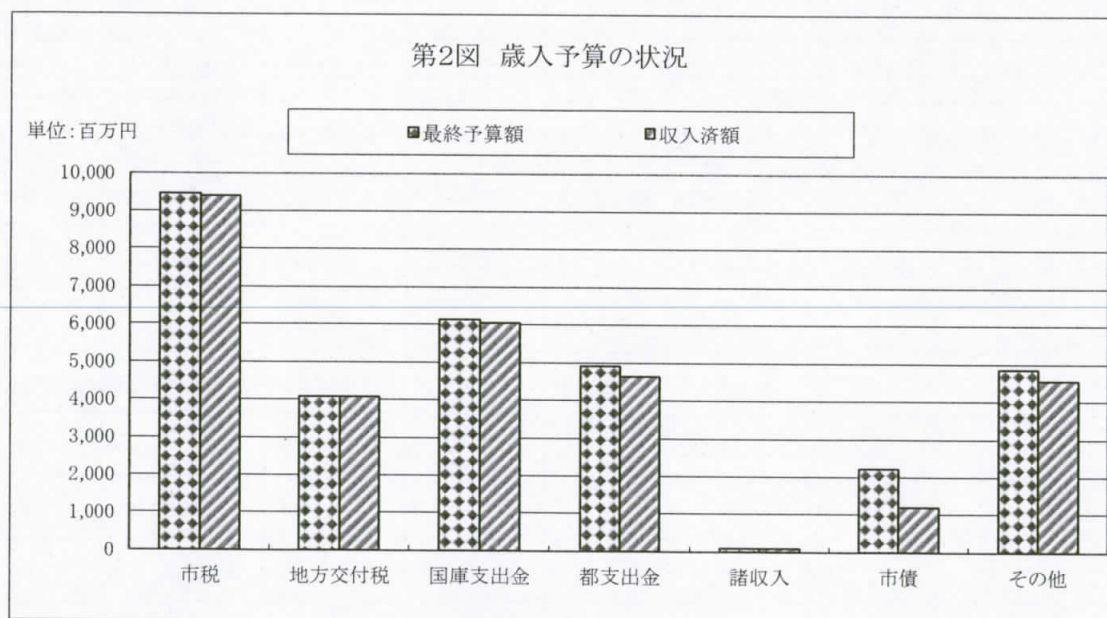
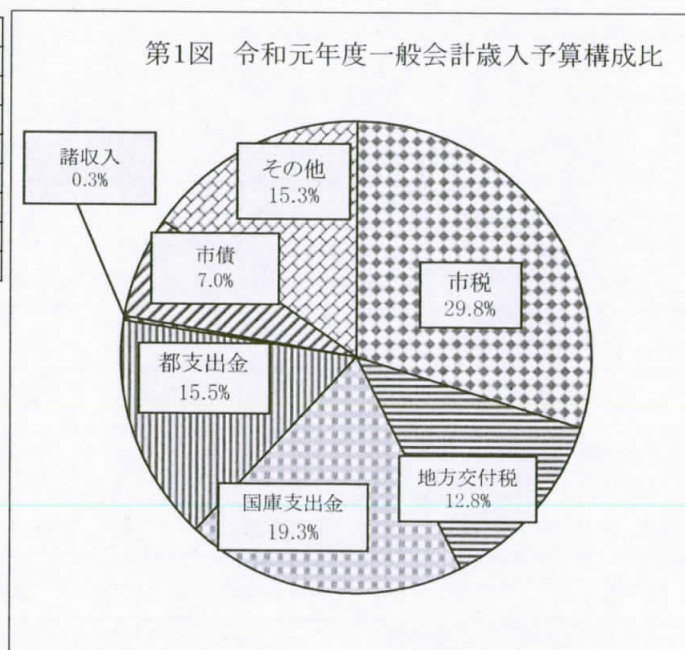
なお、一般会計歳入予算構成比は第1図、収入状況等は、第2図及び第2表のとおりです。

歳入

令和2年3月31日現在の収入済額は、30,088,120千円で収入率94.7%となっています。
 なお、令和元年度の一般会計予算構成比は第1図、収入状況等は、第2図及び第2表のとおりです。

(単位:百万円,%)

款	金額	構成比
市 税	9,458	29.8
地 方 交 付 税	4,069	12.8
国 庫 支 出 金	6,134	19.3
都 支 出 金	4,926	15.5
諸 収 入	110	0.3
市 債	2,216	7.0
そ の 他	4,867	15.3
合 計	31,780	100.0



	市税	地方交付税	国庫支出金	都支出金	諸収入	市債	その他
最終予算額	9,458	4,069	6,134	4,926	110	2,216	4,867
収入済額	9,403	4,080	6,063	4,661	103	1,216	4,562

第2表 歳入予算額及び収入済額

令和2年3月31日現在 (単位:千円,%)

款	9月 予 算 額	補 正 額	最 予 算 終 額	収 入 済 額	予 算 と の 比	収 入 率
1 市 税	9,457,533	0	9,457,533	9,403,243	▲ 54,290	99.4
2 地 方 譲 与 税	115,000	0	115,000	119,944	4,944	104.3
3 利 子 割 交 付 金	15,000	0	15,000	14,676	▲ 324	97.8
4 配 当 割 交 付 金	76,000	0	76,000	72,938	▲ 3,062	96.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	49,000	0	49,000	44,955	▲ 4,045	91.7
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,206,000	0	1,206,000	1,195,654	▲ 10,346	99.1
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	32,000	0	32,000	35,310	3,310	110.3
8 環 境 性 能 割 交 付 金	11,000	0	11,000	12,479	1,479	113.4
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	33,693	0	33,693	40,477	6,784	120.1
10 地 方 特 例 交 付 金	189,135	0	189,135	168,212	▲ 20,923	88.9
11 地 方 交 付 税	4,068,663	0	4,068,663	4,080,351	11,688	100.3
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,000	0	7,000	6,015	▲ 985	85.9
13 分 担 金 及 び 負 担 金	204,322	0	204,322	201,725	▲ 2,597	98.7
14 使 用 料 及 び 手 数 料	338,229	0	338,229	311,796	▲ 26,433	92.2
15 国 庫 支 出 金	6,079,096	55,000	6,134,096	6,063,435	▲ 70,661	98.8
16 都 支 出 金	4,948,226	▲ 22,500	4,925,726	4,661,305	▲ 264,421	94.6
17 財 産 収 入	221,879	0	221,879	215,801	▲ 6,078	97.3
18 寄 附 金	56,675	100,000	156,675	161,976	5,301	103.4
19 繰 入 金	1,318,857	42,900	1,361,757	1,107,498	▲ 254,259	81.3
20 繰 越 金	851,484	0	851,484	851,484	0	100.0
21 諸 収 入	109,747	0	109,747	102,846	▲ 6,901	93.7
22 市 債	2,216,000	0	2,216,000	1,216,000	▲ 1,000,000	54.9
歳 入 合 計	31,604,539	175,400	31,779,939	30,088,120	▲ 1,691,819	94.7

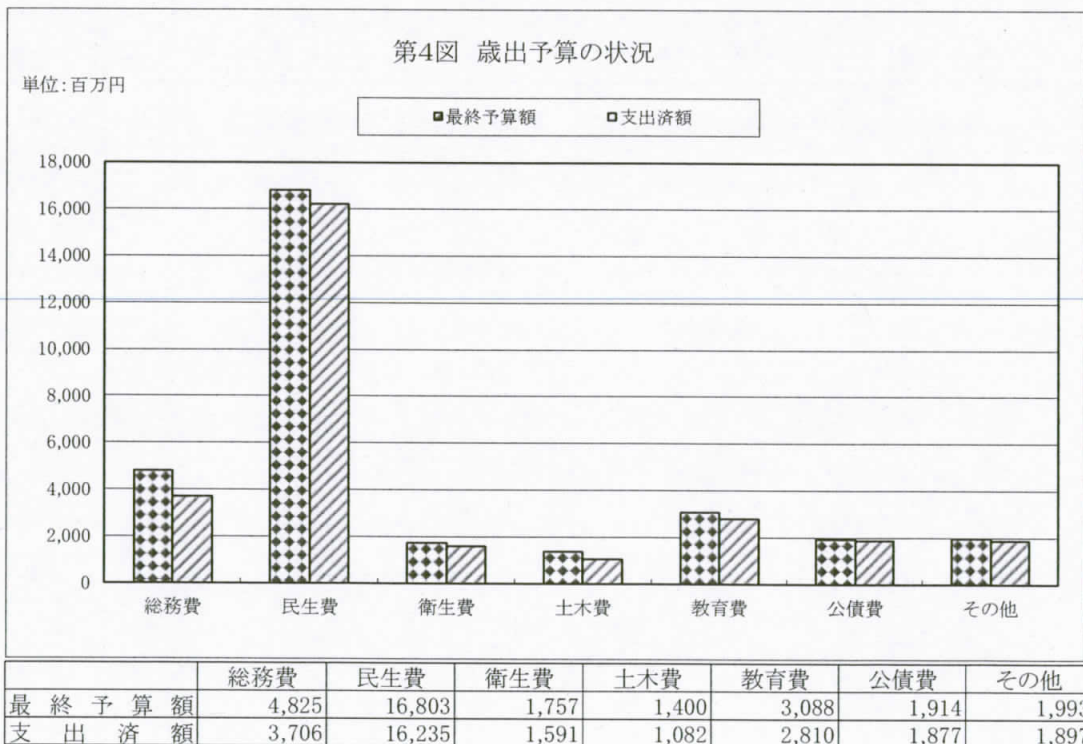
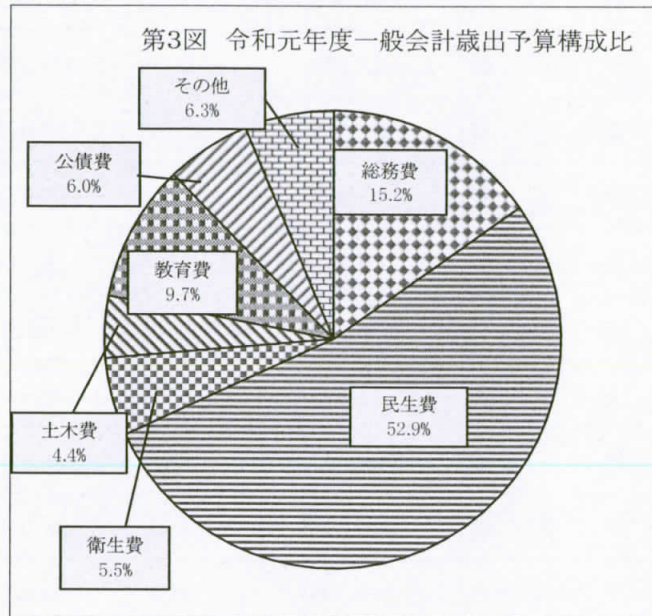
歳出

令和2年3月31日現在の支出済額は、29,198,093千円で執行率は91.9%となっています。

なお、令和元年度の一般会計予算構成比は第3図、執行状況の内訳は第3表及び第4図のとおりです。

(単位:百万円,%)

款	金額	構成比
総務費	4,825	15.2
民生費	16,803	52.9
衛生費	1,757	5.5
土木費	1,400	4.4
教育費	3,088	9.7
公債費	1,914	6.0
その他	1,993	6.3
合計	31,780	100.0



第3表 歳出予算額及び支出済額

令和2年3月31日現在 (単位:千円,%)

款	9月 予 算 額	補正額 (充用額)	最 予 算 終 額	支 出 済 額	予 算 残 額	執 行 率
1 議会費	297,563	0	297,563	289,437	8,126	97.3
2 総務費	4,821,662	3,758	4,825,420	3,706,236	1,119,184	76.8
3 民生費	16,693,159	110,000	16,803,159	16,235,072	568,087	96.6
4 衛生費	1,757,072	0	1,757,072	1,591,128	165,944	90.6
5 労働費	5,869	209	6,078	5,700	378	93.8
6 農林業費	69,311	0	69,311	61,926	7,385	89.3
7 商工費	176,330	0	176,330	140,281	36,049	79.6
8 土木費	1,391,873	7,669	1,399,542	1,082,130	317,412	77.3
9 消防費	1,006,607	1,089	1,007,696	973,691	34,005	96.6
10 教育費	3,029,608	58,680	3,088,288	2,809,777	278,511	91.0
11 公債費	1,914,398	0	1,914,398	1,876,972	37,426	98.0
12 諸支出金	425,753	0	425,753	425,743	10	100.0
13 予備費	15,334	▲ 6,005	9,329	0	9,329	0.0
歳出合計	31,604,539	175,400	31,779,939	29,198,093	2,581,846	91.9

2. 特別会計

特別会計とは、特定の事業の資金を一般会計と区分して経理するために設けられる会計で、経理の内容を明確にし、行政の効率的運営を図るものです。

清瀬市の特別会計は、国民健康保険事業、下水道事業、駐車場事業、介護保険及び後期高齢者医療があります。

(1) 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険は、医療費の負担を軽減するために、保険加入者が保険料を出し合い、病気やけがをした時の医療費に充てようという相互扶助を目的としたものです。現在、会社等の各種保険に加入していない人は、国民健康保険に加入しなければなりません。

令和元年度最終予算額は 8,174,584 千円で、収入済額は 7,586,917 千円(収入率 92.8%)、支出済額は 7,678,690 千円(執行率 93.9%)となっていますが、高齢化社会への移行や医療費の増加等により、国民健康保険の運営が非常に厳しいものとなっており、一般会計からの繰入金最終予算額は 1,196,782 千円となっています。

なお、執行状況は第 4 表及び第 5 図のとおりです。

(2) 下水道事業会計

清瀬市では、市民の皆様に快適な生活を営んでいただくため、公共下水道の普及促進を図っています。平成 30 年度より公営企業会計へ移行しました。財政状況等については、17 ページに記載のとおりです。

(3) 駐車場事業特別会計

市の表玄関としての機能整備、商業の活性化及びショッピング街の形成には駐車場の整備が必要です。そのため、平成 7 年度に駐車場の整備とあわせて特別会計を設置し、地域経済の振興に努めております。

令和元年度最終予算額は 82,642 千円で、収入済額は 56,642 千円(収入率 68.5%)、支出済額は 77,233 千円(執行率 93.5%)となっています。

なお、執行状況は第 5 表及び第 6 図のとおりです。

(4) 介護保険特別会計

加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により、要介護状態となった市民が、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護に関する福祉サービスと医療サービスを総合的・一体的に提供するために設けられた介護保険制度の実施に伴い、介護保険法第 3 条の規定に基づき、平成 12 年度に設置した特別会計です。また、平成 18 年度からは、介護保険制度の改正により、地域支援事業も実施しております。地域支援事業は、主に生活機能が低下している高齢者を対象として介

護予防事業を行い、合わせて地域包括支援センター事業により様々な事業を展開しています。

令和元年度最終予算額は 6,836,720 千円で、収入済額 6,792,555 千円(収入率 99.4%)、支出済額 6,231,798 千円(執行率 91.2%)です。

なお、執行状況は第 6 表及び第 7 図のとおりです。

(5)後期高齢者医療特別会計

心身の特質が若者や壮年とは異なり、病気に罹る確率も高まってくる 75 歳以上の市民に対し全体的に十分な医療を行い、また、かかりつけの医師が高齢者の方々を全体的にケアするような仕組みを作り、地域全体で医療の力を高めてゆく制度です。持続可能な保険のシステムを作るため、公費5割と現役世代からの仕送り4割の計9割の仕送りでしっかり支える仕組みとなっております。この特別会計は、平成 20 年度に設置されました。

令和元年度最終予算額は 2,000,117 千円で、収入済額は 1,939,746 千円(収入率 97.0%)、支出済額は 1,966,906 千円(執行率 98.3%)となっております。

なお、執行状況は第 7 表及び第 8 図のとおりです。

第4表 国民健康保険事業特別会計執行状況

<歳入>

令和2年3月31日現在 (単位:千円、%)

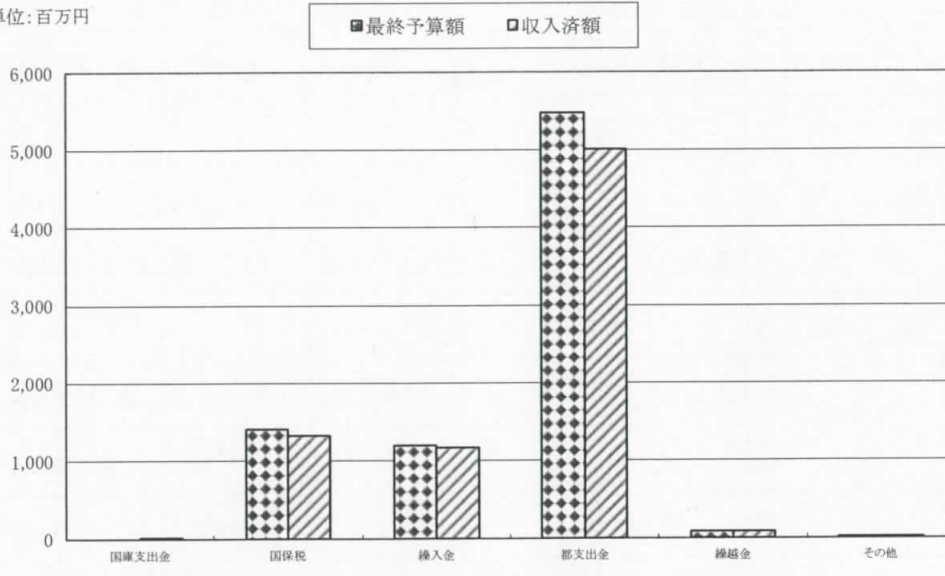
款	9月末 予算現額	補正額	最終 予算額	収入済額	予算との 比較	収入率
1 国民健康保険税	1,405,936	0	1,405,936	1,322,346	▲ 83,590	94.1
2 一部負担金	1	0	1	0	▲ 1	0.0
3 国庫支出金	234	0	234	908	674	388.0
4 都支出金	5,445,030	30,000	5,475,030	5,001,150	▲ 473,880	91.3
5 財産収入	10	0	10	1	▲ 9	10.0
6 繰入金	1,196,782	0	1,196,782	1,163,123	▲ 33,659	97.2
7 繰越金	88,584	0	88,584	88,583	▲ 1	100.0
8 諸収入	8,007	0	8,007	10,806	2,799	135.0
歳入合計	8,144,584	30,000	8,174,584	7,586,917	▲ 587,667	92.8

<歳出>

款	9月末 予算現額	補正額 (充用額)	最終 予算額	支出済額	予算残額	執行率
1 総務費	189,993	0	189,993	173,591	16,402	91.4
2 保険給付費	5,366,232	30,000	5,396,232	4,944,793	451,439	91.6
3 国民健康保険事業費納付金	2,371,005	0	2,371,005	2,370,980	25	100.0
5 保健事業費	114,260	0	114,260	89,661	24,599	78.5
6 基金積立金	10	0	10	1	9	10.0
7 諸支出金	101,084	0	101,084	99,664	1,420	98.6
8 予備費	2,000	0	2,000	0	2,000	0.0
歳出合計	8,144,584	30,000	8,174,584	7,678,690	495,894	93.9

第5図 国民健康保険事業特別会計(歳入)

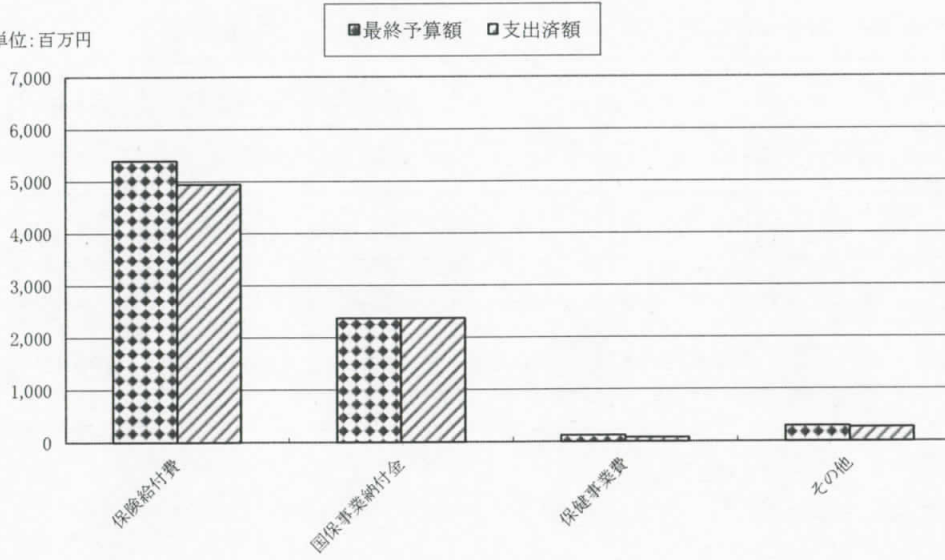
単位:百万円



	国庫支出金	国保税	繰入金	都支出金	繰越金	その他
最終予算額	0	1,406	1,197	5,475	89	8
収入済額	1	1,322	1,163	5,001	89	11

国民健康保険事業特別会計(歳出)

単位:百万円



	保険給付費	国保事業納付金	保健事業費	その他
最終予算額	5,396	2,371	115	293
支出済額	4,945	2,371	90	273

第5表 駐車場事業特別会計執行状況

<歳入>

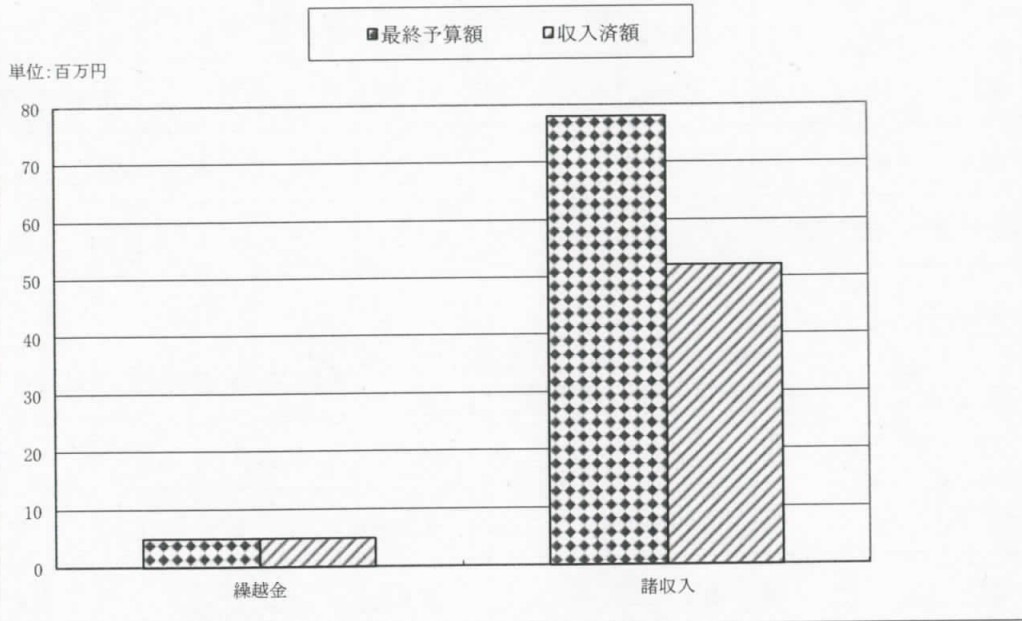
令和2年3月31日現在 (単位:千円、%)

款	9月末日 予算現額	補正額	最終 予算額	収入済額	予算との 比較	収入率
2 繰越金	4,642	0	4,642	4,642	0	100.0
3 諸収入	78,000	0	78,000	52,000	▲ 26,000	66.7
歳入合計	82,642	0	82,642	56,642	▲ 26,000	68.5

<歳出>

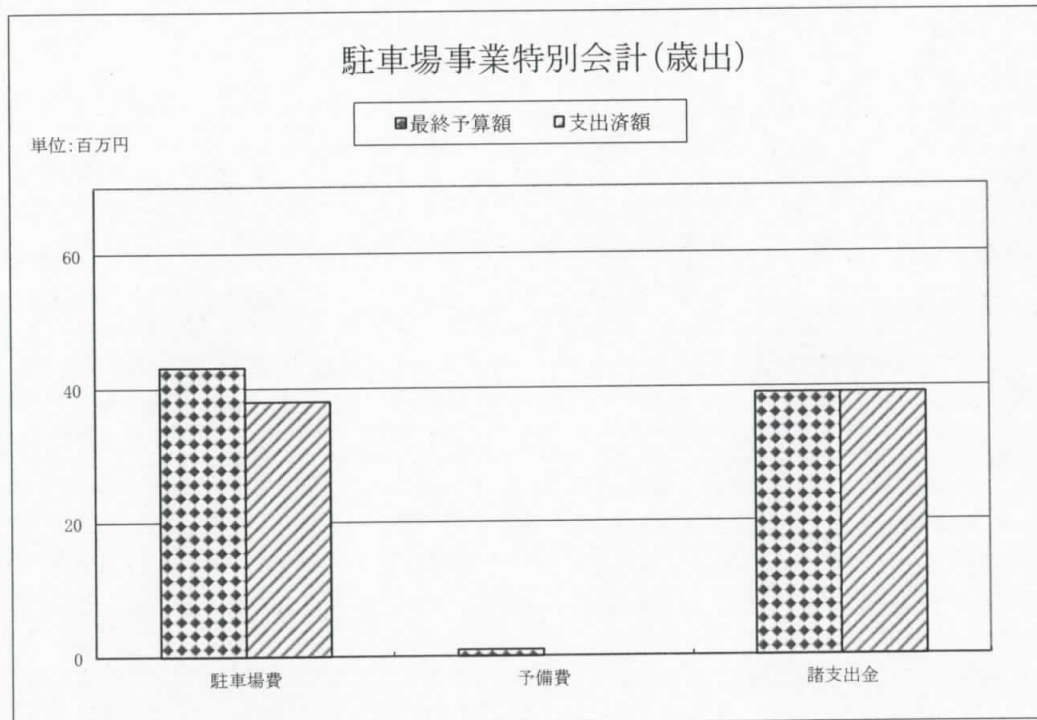
款	9月末日 予算現額	補正額 (充用額)	最終 予算額	支出済額	予算残額	執行率
1 駐車場費	43,000	0	43,000	38,591	4,409	89.7
3 予備費	1,000	0	1,000	0	1,000	0.0
4 諸支出金	38,642	0	38,642	38,642	0	100.0
歳出合計	82,642	0	82,642	77,233	5,409	93.5

第6図 駐車場事業特別会計(歳入)



	繰越金	諸収入
最終予算額	5	78
収入済額	5	52

駐車場事業特別会計(歳出)



	駐車場費	予備費	諸支出金
最終予算額	43	1	39
支出済額	38	0	39

第6表 介護保険特別会計執行状況
 <歳入>

令和2年3月31日現在 (単位:千円、%)

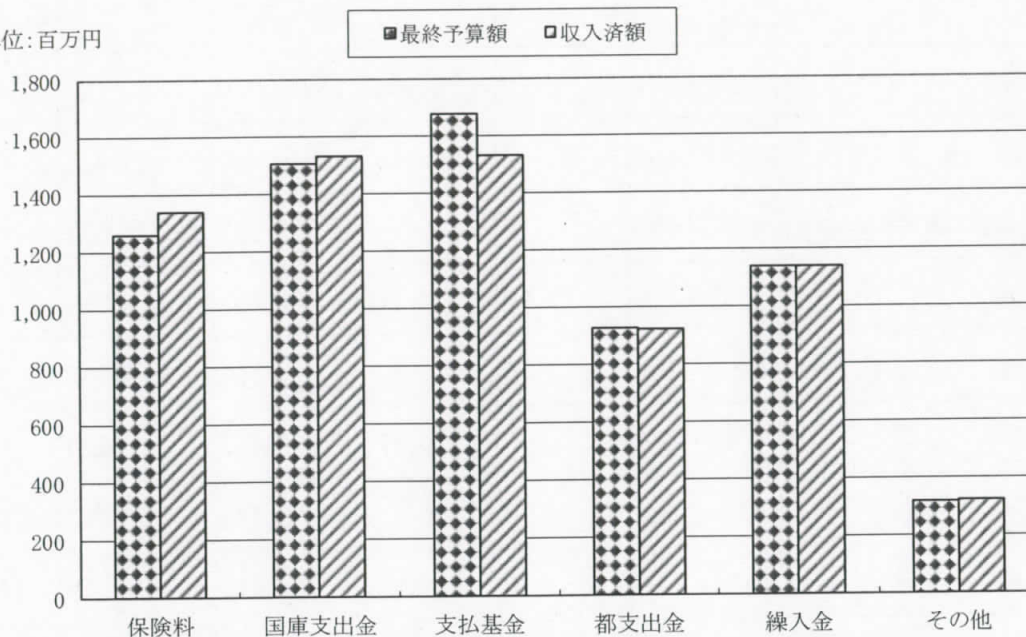
款	9月末 予算現額	補正額	最終 予算額	収入済額	予算との 比 較	収入率
1 保 険 料	1,259,807	0	1,259,807	1,341,929	82,122	106.5
2 国 庫 支 出 金	1,509,462	0	1,509,462	1,530,883	21,421	101.4
3 支 払 基 金 交 付 金	1,679,139	0	1,679,139	1,533,482	▲ 145,657	91.3
4 都 支 出 金	930,110	0	930,110	924,791	▲ 5,319	99.4
5 財 産 収 入	200	0	200	112	▲ 88	56.0
6 繰 入 金	1,139,871	0	1,139,871	1,139,867	▲ 4	100.0
7 諸 収 入	4	0	4	3,374	3,370	84,350.0
8 繰 越 金	318,116	0	318,116	318,117	1	100.0
9 使用料及び手数料	11	0	11	0	▲ 11	0.0
歳 入 合 計	6,836,720	0	6,836,720	6,792,555	▲ 44,165	99.4

<歳出>

款	9月末 予算現額	補正額 (充用額)	最終 予算額	支出済額	予算残額	執行率
1 総 務 費	185,153	0	185,153	167,522	17,631	90.5
2 保 険 給 付 費	5,895,255	0	5,895,255	5,403,201	492,054	91.7
3 地 域 支 援 費 事 業	427,392	0	427,392	339,356	88,036	79.4
5 基 金 積 立 金	163,812	0	163,812	163,723	89	99.9
7 諸 支 出 金	164,108	0	164,108	157,996	6,112	96.3
8 予 備 費	1,000	0	1,000	0	1,000	0.0
歳 出 合 計	6,836,720	0	6,836,720	6,231,798	604,922	91.2

第7図 介護保険特別会計(歳入)

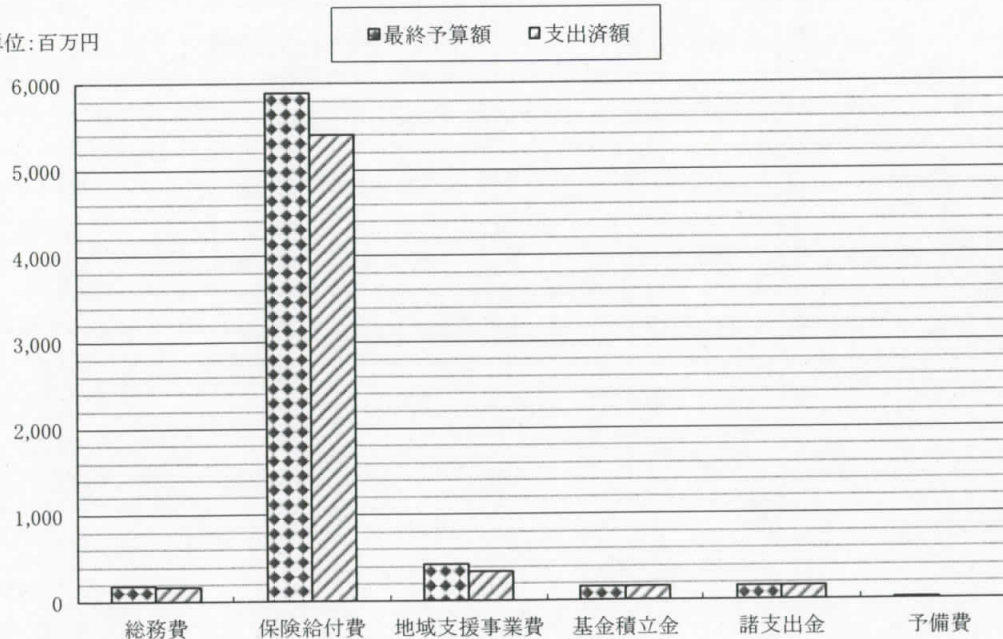
単位:百万円



	保 険 料	国庫支出金	支 払 基 金	都 支 出 金	繰 入 金	そ の 他
最終予算額	1,260	1,510	1,679	930	1,140	318
収入済額	1,342	1,531	1,533	925	1,140	322

介護保険特別会計(歳出)

単位:百万円



	総 務 費	保険給付費	地域支援事業費	基金積立金	諸支出金	予 備 費
最終予算額	185	5,895	428	164	164	1
支出済額	168	5,403	339	164	158	0

第7表 後期高齢者医療特別会計執行状況
 <歳入>

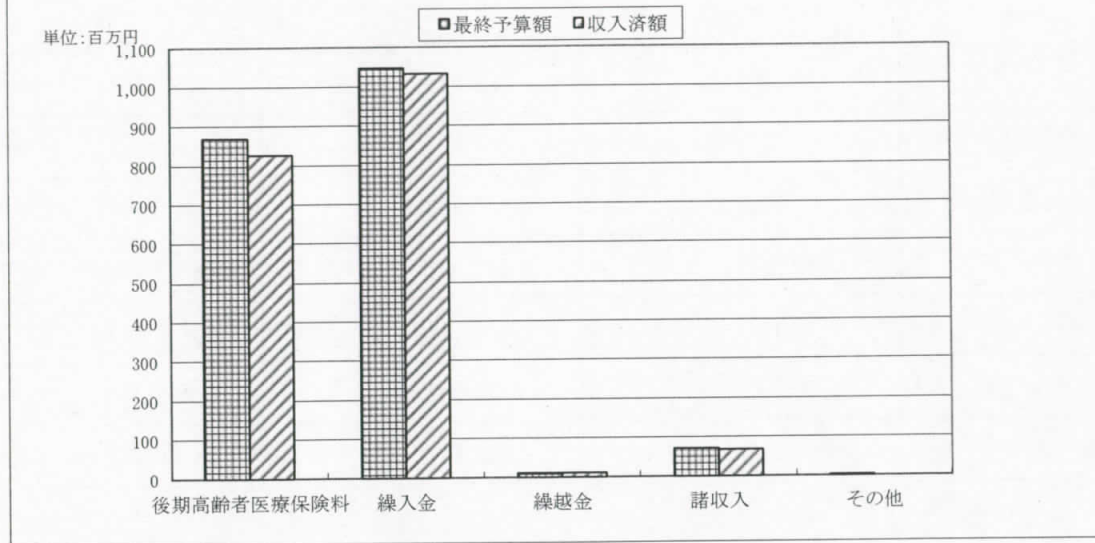
令和2年3月31日現在 (単位:千円、%)

款	9月 予算現額	補正額	最 予 算 終 額	収入 済 額	予算 との 比 較	収入率
1 後期高齢者医療保険料	868,548	0	868,548	827,194	▲ 41,354	95.2
2 使用料及び手数料	1	0	1	0	▲ 1	0.0
3 国庫支出金	2,802	0	2,802	0	▲ 2,802	0.0
4 繰入金	1,047,557	0	1,047,557	1,033,569	▲ 13,988	98.7
5 繰越金	11,117	0	11,117	11,117	0	100.0
6 諸収入	70,092	0	70,092	67,866	▲ 2,226	96.8
歳入合計	2,000,117	0	2,000,117	1,939,746	▲ 60,371	97.0

<歳出>

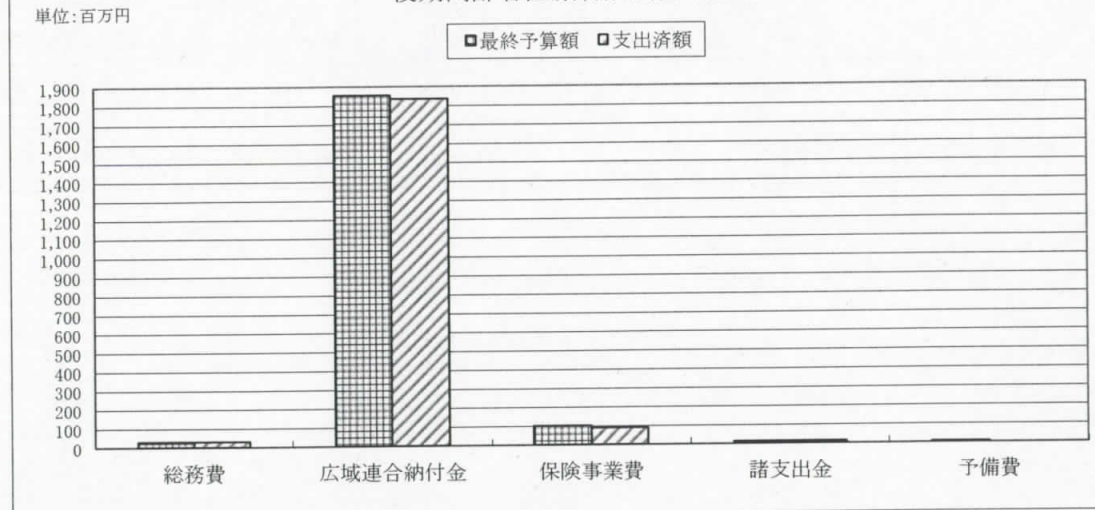
款	9月 予算現額	補正額 (充用額)	最 予 算 終 額	支出 済 額	予算 残額	執行率
1 総務費	29,893	0	29,893	28,661	1,232	95.9
2 広域連合納付金	1,853,255	0	1,853,255	1,834,997	18,258	99.0
3 保険事業費	102,352	0	102,352	90,950	11,402	88.9
4 諸支出金	13,617	0	13,617	12,298	1,319	90.3
5 予備費	1,000	0	1,000	0	1,000	0.0
歳出合計	2,000,117	0	2,000,117	1,966,906	33,211	98.3

第8図 後期高齢者医療特別会計(歳入)



	後期高齢者医療保険料	繰入金	繰越金	諸収入	その他
最終予算額	868	1,048	11	70	3
収入済額	827	1,034	11	68	0

後期高齢者医療特別会計(歳出)



	総務費	広域連合納付金	保険事業費	諸支出金	予備費
最終予算額	30	1,853	102	14	1
支出済額	29	1,835	91	12	0

令和元年度下半期 清瀬市下水道事業の業務状況

1 事業の概況

令和元年度の汚水処理の状況は、下水道使用料の算定基準となる有収水量が下半期で3,825,162立方メートル、年間で7,408,437立方メートルとなり、前年の7,435,034立方メートルに比べ、26,597立方メートル(0.4%)減少しました。

また、経理の状況では、収益的収支の収入で下水道使用料が下半期で491,548千円、年間で957,732千円(前年度比100.9%)となり、収入全体では前年度に比べ6.2%増の1,191,547千円となりました。

一方、支出では、流域下水道管理費が下半期で267,628千円、年間で343,383千円(前年度比111.7%)、公共下水道使用料徴収経費を含む総係費が下半期で66,880千円、年間で138,705千円(前年度比105.5%)となり、支出全体では前年度に比べ6.4%増の1,081,088千円となりました。

資本的収支は、収入では建設改良費の減少から、その原資となる企業債や国庫補助金等が大幅に減少し、収入全体では前年度に比べ74.2%減の171,946千円となりました。

一方、支出では、建設改良費や企業債償還金が減少し、支出全体では前年度に比べ55.0%減の475,595千円となりました。

2 経理の状況

(1) 収益的収支の状況

収入

単位：千円

区分	予算額	下半期執行額	収入率	元年度決算額	収入率
営業収益	975,280	524,363	53.8%	990,700	101.6%
下水道使用料	939,398	491,548	52.3%	957,732	102.0%
雨水処理負担金	35,712	32,486	91.0%	32,486	91.0%
受託工事収益	33	0	0.0%	0	0.0%
その他営業収益	137	329	240.1%	482	351.8%
営業外収益	178,782	127,011	71.0%	200,847	112.3%
他会計負担金	20,611	39,945	193.8%	39,945	193.8%
補助金	10,500	10,500	100.0%	10,500	100.0%
長期借入金戻入	147,671	76,566	51.8%	150,402	101.8%
合計	1,154,062	651,374	56.4%	1,191,547	103.2%

支出

単位：千円

区分	予算額	下半期執行額	執行率	元年度決算額	執行率
営業費用	1,012,021	626,474	61.9%	1,001,851	99.0%
管渠費	87,886	71,586	81.5%	79,012	89.9%
流域下水道管理費	343,383	267,628	77.9%	343,383	100.0%
総係費	140,010	66,880	47.8%	138,705	99.1%
減価償却費	440,742	220,380	50.0%	440,751	100.0%
営業外費用	100,701	54,252	53.9%	79,213	78.7%
支払利息	60,701	23,926	39.4%	48,887	80.5%
消費税及び地方消費税	40,000	30,326	75.8%	30,326	75.8%
特別損失	200	1	0.5%	24	12.0%
過年度損益修正損	200	1	0.5%	24	12.0%
予備費	1,000	0	0.0%	0	0.0%
予備費	1,000	0	0.0%	0	0.0%
合計	1,113,922	680,727	61.1%	1,081,088	97.1%

※ 予算額には目間流用を含む

(2) 資本的収支の状況

収入

単位：千円

区分	予算額	下半期執行額	収入率	元年度決算額	収入率
企業債	115,100	101,700	88.4%	141,700	123.1%
企業債	115,100	101,700	88.4%	141,700	123.1%
他会計出資金	39,677	21,542	54.3%	21,542	54.3%
他会計出資金	39,677	21,542	54.3%	21,542	54.3%
負担金等	2,979	0	0.0%	3,780	126.9%
受益者負担金	2,979	0	0.0%	3,780	126.9%
固定資産売却代金	4,924	0	0.0%	4,924	100.0%
固定資産売却代金	4,924	0	0.0%	4,924	100.0%
合計	162,680	123,242	75.8%	171,946	105.7%

支出

単位：千円

区分	予算額	下半期執行額	執行率	元年度決算額	執行率
建設改良費	150,392	89,984	59.8%	131,764	87.6%
管渠建設改良費	120,812	73,097	60.5%	102,185	84.6%
荒川右岸東京流域下水道建設負担金	29,580	16,887	57.1%	29,579	100.0%
企業債償還金	345,211	174,335	50.5%	343,831	99.6%
企業債償還金	345,211	174,335	50.5%	343,831	99.6%
合計	495,603	264,319	53.3%	475,595	96.0%

3. 地方債現在高

地方債は、道路や学校、下水道、公園等の公共施設を建設するための財源として、市が国や東京都、金融機関等から借りて、長期にわたって返済するものです。

このことは、各種の公共施設を後年にわたって広く市民の皆様にご利用いただくとともに、後の世代にも建設費等の返済の一部を負担していただくという考えに基づいて借り入れるものです。

令和元年度末の地方債の現在高は、一般会計が 19,886,029 千円、下水道事業特別会計が 3,395,473 千円で総額 23,281,502 千円となっています。詳細は第 8 表のとおりです。

第 8 表 地方債の状況

(単位:千円)

会 計	令 和 元 年 9 月	令 和 元 年 度	令和元年度下半期元利償還金			令 和 元 年 度 末 現 在 高 (A+B-C)
	現 在 高 A	下 半 期 発 行 額 B	元 金 C	利 子 D	計 (C+D)	
一 般 会 計	18,759,281	2,129,000	1,002,252	66,802	1,069,054	19,886,029
下 水 道 特 別 会 計	3,468,109	101,700	174,336	23,926	198,262	3,395,473
合 計	22,227,390	2,230,700	1,176,588	90,728	1,267,316	23,281,502

※令和元年度上半期、清瀬市財政公表における下水道特別会計「令和元年 9 月現在高」と上表、下水道特別会計「令和元年 9 月現在高」との差異 38,873 千円は、令和元年度上半期発行額 40,000 千円及び繰上償還分 1,127 千円によるもの。

4. 一時借入金

一時借入金は、歳出予算内の支出現金の一時的な不足を補うために調達される資金で、いわば資金繰りのために認められた調達手段です。

この借入限度額は、予算で定めなければならないが、当該年度の歳入をもって返済しなければならないことから「収入」とはされません。

なお、令和元年度は一時借入を行っていません。

5. 市有財産

市が所有している財産は、公有財産、物品、債権及び基金の4種類に分けられます。市民の皆様にご利用いただいている公園や学校等は公有財産であり、奨学資金などといった貸付金は債権にあたります。令和2年3月31日現在における主な市有財産の状況は下記(1)～(3)のとおりです。

(1) 土地・建物の保有状況

令和2年3月31日現在		(単位：㎡)	
区 分	土 地	建 物	
本 庁 舎	9,369.54	5,697.85	
市民・健康・福祉センター等	38,500.18	23,231.39	
学 校	202,418.95	82,636.41	
公 園 ・ 緑 地	117,215.35	129.56	
運 動 場 等	7,344.07	622.02	
図 書 館	2,096.82	2,539.44	
老人いこいの家	1,098.18	708.82	
防 災 施 設	1,904.19	591.58	
市 営 住 宅	14,007.33	7,434.09	
社 会 教 育 施 設	30,512.21	15,974.99	
保 育 園	8,075.92	4,167.75	
市 営 駐 輪 場	133.44	8,218.68	
自 転 車 置 場	0.00	89.16	
そ の 他 施 設	1,471.09	145.77	
普 通 財 産	10,184.26	0.00	
合 計	444,331.53	152,187.51	

(2) 貸付金の状況

(単位：千円)

平成30年度末 現在高	令和元年度(3月末まで) a 貸付額	令和元年度(3月末まで) b 返還額	令和2年3月末現在 c 貸付残高 a + b - c
21,990	17,333	4,007	35,316

(3) 基金の状況

令和2年3月31日現在 (単位:千円)

区 分	現 在 高
財 政 調 整 基 金	1,490,355
減 債 基 金	609
公 共 施 設 整 備 基 金	2,676,050
緑 地 保 全 基 金	233,787
社 会 福 祉 基 金	0
ふれあい福祉振興基金	0
教 育 基 金	129,900
まちづくり応援基金	12,475
国 保 運 営 基 金	4,835
介護給付費準備基金	560,837
合 計	5,108,848

※社会福祉基金及びふれあい福祉振興基金は令和2年4月1日で廃止
※教育基金の現在高には、郷土博物館資料収集基金5,740千円を含む

むすび

以上で、令和元年度下半期の財政状況についての報告を終わります。

清瀬市では、厳しい財政状況を乗り越えるべく、今後も収入面においては安定した財源確保に努め、支出面においては徹底した経費の見直し・節減を図る一方で、できる限り市民の皆様のご意見やご要望を市政に反映させ、積極的に各事業の充実・展開を図り、市民生活の安定とより住み良い環境をめざして努力してまいります。

これからも、市民の皆様への市政に対するより一層の理解とご協力をお願いいたします。